

あいさつ啓発運動実施



グラウンドゴルフ大会



地域に貢献する部会活動

家庭教育部会

家庭教育部会は、年に10回ほど朝7時45分から大府小学校で「あいさつ啓発運動」を登校時間帯に行なっている。鷹羽靖紘同部会長や会員、それに同校先生ら約10名が校門前など4ヶ所で、そろいの青いジャンパーを着、「あいさつ運動実施中」と書いたのぼりを立て「おはようございます」と元気にあいさつをしていた。また、愛のパトロールなどの防犯活動も実施している。

健康部会

去る12月13日午前9時より大府コミュニティ健康部会主催の「第49回グラウンドゴルフ大会」が横根グラウンドで開催されました。当日は風も無く太陽はサンサン絶好のレクリエーション日和で、参加者は56名。鈴木部会長の号令いっか、順調に競技は進みお兄さん、お姉さん達はしっかりと背筋を伸ばして寿命を延ばした事と思います。次回は「第50回」記念大会です。

ふれあい

大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
調査広報部会
事務局

大府公民館
TEL48-1007

「ふれあい」を年3回発行



ルミナス大府を慰問



助けあう

家庭と地域を

創造しよう

文化福祉部会

文化福祉部会（見神万智子部会長）は11月13日、大府市半月町の介護老人保健施設ルミナス大府を慰問した。

メンバーの鷹羽大府自治区区長が「月の法善寺横丁」を歌ったり、齊藤コミュニティ監事による「舞踊」があった。また、部会員との交流として山崎副部会長がご主人と一緒に作ったというリンゴの縫いぐるみを着て、全員で「リンゴの歌」の合唱を披露した。続いて「通りゃんせ」や「幸せなら手を叩こう」、「夕焼小焼」をお年寄りたちの中へ入って、手をつないで歌ったりした。鑑賞した40人あまりの利用者は手拍子や拍手を送って楽しいひとときをすごした。最後に山崎副部会長が「ヨサコイソーラン」を踊り入所者たちとの交流も大成功をおさめた。終わってから入所している方の代表がお礼の挨拶をのべて終了した。同20日には愛厚ホーム大府苑も慰問した。

調査広報部会

年度の初めに毎年、新部会員たちが集って顔合わせをし、編集会議を開く。年間を通しての活動状況の説明や年3回発行の機関誌「ふれあい」についての担当者を決め発行準備へと動き出す。各部会の活動、行事の写真撮影、「あの人の人」の人物紹介のインタビューをし、いろいろと話を聞きながら取材をする。出来あがった紙面の印刷が終わると各家庭へ配布する準備を写真真ししている。深谷豊部会長をはじめ各部会員の努力が実る。

がんばるぞ!! 犯罪からの自己防衛隊

防犯フエスタ・イン大府開催



大府中学生による
防犯川柳発表

を知ってもらおうと同協議会交通防犯部会が開いた。

講演では、大府市内で昨年一、四八四件発生、このうち大府学区では三四三件。一番多いのが自転車盗、つぎに車上狙い、侵入などとなっている。空き巣も多発中のため留守中だけでなく在宅中でも施錠するのをはじめ留守と悟られない工夫をするなどの対策をしてほしいと話していた。

警察や自治区の青色パトなどで巡回

「私たちのまちは私たちの手で

防犯意識を強く持とう」

大府コミュニティ推進協議会は2月7日、大府公民館で「防犯フエスタ・イン大府」Ⅱを開催、会場には百二十名が参加、満員だった。三浦利幸大府幹部交番所長が防犯についての講演を行ったのはじめ大府中学校生徒による防犯アイデア川柳の発表、舟山和芳大府市生活安全課主幹が映像を使って地域防犯活動の紹介などを行った。市内の犯罪発生状況や防犯意識の大切さ、さらに未然防止策

21年度、大府自治区が防犯モデル地区に指定される。私たちの街は私たちの手で守ろうと、青色パトで毎月8回、28名でパトロールを行なっているのはじめ合同部隊も結成し、別に5回行なっている。また毎月15日の市防犯一斉活動日にも活躍している。一方、ひまわり委員は夜間の巡回をしている。

「犯罪にあわない、起させない、見逃さない」ためにいろいろの対策を進めている。大府は、以前は安全な街であった。しかし今では犯罪発生件数が増加している。こうしたことから日夜防犯活動をしており住民一人一人が防犯意識を持ち、未然防止策を進めている。

大府中学生の

防犯川柳

忘れるな 我が家のすきま
穴うめて
あけっぱなし おきっぱなしは
ターゲット 一年 佐藤 裕
ドアを開け たとえ留守でも
「ただいま」を 一年 深谷基生
何度でも ゆびさしかくにん
家守る 二年 鈴置尚平

見られてる いつも気配り
家のカギ 一年 神谷有紀
外出へ 心引き締め 鍵をかけ
カギかけた? トロボウさんが
見ているよ 一年 谷 仁実
表札に 家族の名前 書かないで
うちの犬 人が通ると 吠えまくる
一年 笹谷実梨
二年 堀木小百合

あなた誰 じゃり道歩けば
すぐ分かる 二年 佐藤伶美
自転車か 鍵をかけると 駐輪場
人通り 少ない夜道 要注意
二年 浜島 翼
夜の道 防犯ブザー 僕の友
二年 横田歩美
不審者の シャットアウトへ
二年 大村岳司
地域の目 二年 谷口佳菜子

大府中学生も参加

大府コミュニティは緑花活動の一環として、JR大府駅東と西それに大府図書館前などにある花壇の花の植え替えをした。Ⅱ写真Ⅱ

花の植え替え作業

午前9時に大府公民館に集合、深谷貢コミュニティ会長のあいさつのあと、約40人が各地区に別れて行った。今回初めて大府中学校生徒が参加した。枯れた花や雑草をとったあとシャベルなどで、シクラメン、パンジーの花四百八十株を、ていねいに一株一株植えた。(20年12月7日)





二人三脚



綱引き



親子でながよく



防災リレー



開会式



騎馬戦



玉入れ



みんなてジャンプ

第34回 大府コミュニティ 運動会

平成20年11月2日(日)

《結果》
 優勝 — 5ブロック
 準優勝 — 6ブロック
 第三位 — 4ブロック

コミュニティの親睦と世代を越えた交流を図るために、毎年開催されている運動会ですが、平成20年は11月2日(日)に行われ、晩秋の清空の下、大きな声援と歓声が湧きました。

第26回 大府公民館

芸能祭

平成21年2月15日(日)

桃山保育園、大府保育園の園児の歌声を皮切りに、歌、コーラス、詩吟、日本舞踊、民謡、詩舞、ハーモニカ、大正琴、三味線、尺八等々、全四十三組の発表があり、五時間にわたる熱演が繰りひろげられました。そしてフィナーレは、全員による「大府ばやし」の総おどりで幕が閉じられました。



コーラス



子ども詩吟



唄・三味線



ハーモニカ



(大府ばやし小唄保存会) 民謡



カラオケ



桃山保育園



大府保育園

あの人この人

お菓子の店「あけびの実」

今回は、大府センターにお店を構える「あけびの実」にお邪魔し、お話を伺いました。

「あけびの実」は、知的障がい者施設「あけび苑」が、昨年12月にオープンしたお菓子の店です。スタッフはあけび苑利用者4名と職員2名、支援員さんの指導の下、毎日活き活きと働いていらっしゃいます。

お店に並んでいるのは、かわいらしく包装されたクッキーとパウンドケーキ。すべてが奥の厨房で手作りされています。さらに、このお菓子の材料にはたくさんのお菓子の材料が詰まっています。



国産の小麦粉、無添加のマーガリン、平地飼いの鶏の有精卵など。できるだけ国産の材料を使用して、それでいて価格はおさえてとてもお手頃に、「安全で身体にやさしく、お財布にもやさしいお菓子作り」を願っています。

現在は、市内の保育園や施設、子ども会などの注文に加え、店頭にもたくさんのお客様が来られ、品物が売り切れてしまうことも。「おいしく安心して食べられるお菓子」とり

ピーターさんも増えつつあり、少しずつ地域に根付いてきています。今でこそ、仕事の方も順調に行っていますが、最初の頃は数々の失敗もあったそうです。その繰り返しの中でスタッフ一人一人が自覚を持ち、自分の仕事に責任を持って、又意欲的に取り組めるようになってきました。一人一人が出来る仕事をこなし、皆で力を合わせて一つの物を作る。こんなチームワークがあるからこそ、おいしいお菓子が出来るのでしょね。

この「あけびの実」は、今まであけび苑の中で働いていた人たちが、施設の外に出て働くことは出来ないだろうか、という考えの下で誕生したお店です。少しのサポートがあれば社会で働けるといふ人たちの為に、もっといろいろな職種で働く場所が増えていくように、そのきっかけとなれるように、これから地域に誇りがられるお店作りをしていきたいということでした。

帰りにお菓子を購入し、お話を思い出しながらいただきました。こだわりの味に加え、スタッフの思いがいっぱい詰まったお菓子はほんのり甘く、暖かい味でした。

皆さんも一度足を運んでみてはいかがですか。愛情たっぷりのお菓子がたくさん並んでいますよ。

(大府小PTA 深谷浩子)

大府あれこれ

星名池のハス

大府市北部、

名四国道(R23)

(23号)の北崎

インターから

三分、大府み

どり公園の西

側に、平成12

年に整備され

た農業用ため

池、北崎大池が

あります。その池をぐ

るっとまわるように北方向(R23号の

方向)へ進むと、左側の木立の中に、

星名池が見えてきます。

7月上旬から8月下旬まで、美しい

ハスの花がみごとに咲きそります。

道路に面した駐車場に車をとめて、水

上散策路を歩けば、うすべに色の大き

なハスがすぐ目の前に。運のいい時は、



ハスの花にとまるカワセミを見ることもできるとか。皆さんも是非一度、おでかけください。

(T・M)

あしがす



2008年12月31日の夜中から、大府市朝日町の熱田神社は初詣で客が大勢詰め掛けた。厳しい寒さの中、参拝する人達で参道は三〇〇人以上の列ができ、身動き出来ないほどだった。今まで見たことのない光景が数時間続いた。年が明けた元旦にもぎわいを見せた。

世界同時不況で日本も各企業がのきなみ営業利益が黒字から赤字に転落、そのしわ寄せが、派遣社員などの失業につながった。一日も早く景気が良くなりそうです。福を求めて神頼みに訪れた人達でにぎわった。真剣に手を合わせていた。不況だと神社はにぎわうものだと感じた。おさい銭は10円が多く、札は少なかった。不況には勝てなかった。

(F・Y)

平成21年度

大府コミュニティ

総会開催

●とき

4月19日(日) 7時より

●ところ

大府公民館 大会議室